

形状、花数、花粉量、収量どれをとっても最高!!

エレノア 新発売 イエロー ズッキーニ



佐久市は、浅間・荒船・ハケ岳・蓼科の雄大な山なみと、千曲の清流、満天の星に抱かれた、美しい高原のまちです。

レタス、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、ズッキーニ等のたくさんの野菜が栽培されています。

【耕種概要】

播種:6月15日(直播)、株間:100cm、ベッド幅:90cm、通路幅:100cm 収穫:7月25日～

施肥:鶏糞300kg/10a=N:8～10kg/10a、追肥:なし

【栽培状況】

取材させて頂いた生産者の真木さんは、ズッキーニを約3ha栽培されています。40aの圃場8か所を8回の播き時期で回しており、直播へは降霜の心配のない5月中旬から切り替えて、収穫期は6月から10月の5か月間です。2019年「エレノア」を試験栽培され、2020年から本格導入されました。グリーン:イエロー=5:1ほどで、イエロー種を栽培する割合は、他産地よりは比較的高めですが、イエロー種を花粉供給源のみでなく、青果用としても出荷されています。

【評価】

- ①形状、花数、花粉量、収量、どれをとっても最高。
- ②「エレノア」は開花初期から着果が安定し、安定出荷が可能。
- ③従来品種は、高温になると果梗および花落ち痕周辺から果実に緑色の発生がみられたが、「エレノア」は少ない。



左:「エレノア」

右:他社品種



草姿がコンパクトな「エレノア」



開花初期から着果が安定している、収穫始めの「エレノア」。(撮影日:7月28日)



きれいに箱詰めされた「エレノア」